

三石台区自治会について

三石台区自治会の現状について、令和6年4月14日開催の三石台区自治会総会で承認された令和5年度活動報告をもとに、ご説明いたします。

◆今日までのあゆみ

南海電鉄が橋本市北部丘陵地を開発する「林間田園都市」プロジェクトの中で「三石台」が計画、昭和62年に第一期分譲（三丁目の一部、壺番館）され、三丁目に自治会が発足。

その後、各自治会も順次発足し、平成元年に連合自治会である「三石台区自治会」を結成。

以来長期にわたり、戸建てとマンションとで手を取り合って地域の発展を目指してきました。自治会としての活動は「楽しく、無理なく、みんなでまちづくり」をモットーに、自治会員の方の負担にならないように行っています。とても雰囲気の良い自治会です。

◆区民統計

| | |
|------|-----------|
| | R6年1月末日現在 |
| 自治会数 | 10自治会 |
| 世帯数 | 1,953世帯 |

※三石台の住民基本台帳登録数に橋谷のグリーンバレー世帯数を追加

※世帯数には自治会未加入者を含む

昨年度は1,955世帯。2世帯減

◆各自治会の会員世帯数（各自治会からの申告【R6.1月現在】）

| 自治会名 | 世帯数 | 自治会名 | 世帯数 | 自治会名 | 世帯数 |
|-------|-----|--------|-----|---------|-------|
| 二丁目 | 378 | 参番館 | 108 | グリーンバレー | 52 |
| 三・四丁目 | 317 | 五番館 | 201 | 一丁目 | 28 |
| 壺番館 | 234 | サノード | 283 | 計 | 1,784 |
| 式番館 | 108 | シャルマンジ | 75 | | |

昨年度は1,795世帯。11世帯減

◆地域活動組織（区選出委員）

| | 活動委員の組織名など | 人数 | 備考 |
|---|--------------------------|-----|----|
| ① | 三石台区自治会（区役員、顧問、自治会長、代議員） | 68名 | |
| ② | 三石だんじり祭り実行委員会委員（専門部） | 25名 | |
| ③ | 三石台区371号バイパス対策協議会委員（専門部） | 19名 | |
| ④ | 三石台区・連合自主防災会委員（専門部） | 20名 | |
| ⑤ | 紀見北地区公民館運営委員 | 20名 | |
| ⑥ | 民生児童委員 | 7名 | |
| ⑦ | 橋本市交通指導員 | 1名 | |
| ⑧ | 橋本市人権啓発推進委員 | 2名 | |
| ⑨ | 橋本市地域安全推進員 | 7名 | |
| ⑩ | 橋本市母子保健推進員 | 4名 | |

I. 区活動

三石台区自治会の活動は、新型コロナウイルスの感染拡大が終息したことから、だんじり祭り、防災キャンプ、一斉清掃、防犯パトロールなどは、コロナ拡大前の活動に戻し、三石台区自治会の基本方針に掲げた5つのテーマの実現に向けた取り組みを行いました。

(1) 会議の開催

① 定期総会

毎年、4月の第二日曜日に、紀見北地区公民館で開催しています。

② 三石台区自治会長会議、役員調整会議

- ・会議での密を避け、効率的な会議の進行を行うため、本来は自治会長と区役員・顧問が揃って出席する自治会長会議を自治会長と区長・副区長・顧問の出席で開催したり、前年度同様に会議の在り方を工夫して開催しました。
- ・毎月1回開催し、三石台区自治会と10の各自治会の意思疎通を図りました。

(2) 主な地域との交流状況を以下に示します。

① 紀見地区区長会連合会が月1回行われ、会議の内容を三石台区自治会の会議で展開しました。

② 紀見地区公民館8区運営懇談会等、公民館の運営について紀見北地区8区長で協議しました。

③ 橋本市第二層生活支援協議体「君来たひろば」に、紀見地区8区長と共に出席して交流を深めると共に、橋本市に地域の声を届けました。

④ 紀見北中学校、三石小学校、三石保育園、みついしこども園の運営に協力しました。

II. 区事業と行事

(1) 地域交流事業

① 子供たちが三石台を故郷と感ずるための行事である「三石だんじり祭り」は、実行委員会で検討を重ね、昨年度は規模を縮小して開催していただんじり祭りを、今年度は本来のプログラムで開催しました。10月6日開催の宵宮には、この日を待ち望んでいた多くの子供たちの笑顔が溢れ、7日のだんじり曳航も事故無く無事に終了しました。

② 清潔できれいなまちづくり事業の「一斉清掃」は12月3日(日)に実施しました。6月4日に予定していた一斉清掃は、6月2日の台風2号による被災状況を踏まえて翌週に順延しましたが、当日の天候不良のため中止しました。

③ みついしきれいD a i 好きフェスティバルは、今年度は場所を紀見北地区公民館に移し、12月3日に開催。陶磁器リサイクル市・おもちゃと本のリユース市を開催。多くの方が立ち寄ってくれました。またお子様向けの企画として「牛乳パックではがきを作ろう」も実施。子供たちの明るい声が聞こえました。

④ 紀見北地区公民館主催事業の、「8区合同夏祭り」と「紀伊見峠ふるさと展望」に協力しました。夏祭りでは区として出店(焼きそば、フーセンヨーヨー)を、ふるさと展望ではだんじり祭り実行委員会有志による着ぐるみが、大いに盛り上げてくれました。

(2) 安心・安全なまちづくり事業

① 防災キャンプは、昨年は三石小学校の5年生、6年生の授業として実施しましたが、今年度は紀見北中学校の授業として、6月24日(土)に開催しました。自治会担当者、和歌山県警察、橋本市消防局、橋本市消防団の協力により、先生方から、貴重な防災教育ができたこと感謝されました。また、今年度から自衛隊が参加してくれ、生徒たちに災害時の救助活動など、説明をしてくれました。

② 自主防犯・防火パトロールについて、夏季のパトロールは7月22日（土）、9月23日（土）の2回実施（8月は雨天中止）、冬季は12月9日（土）に実施しました。

③ 安全・安心なまちづくりに向け、行政の協力のもと、交通安全を意識づける看板の設置や通学路の安全確保に取り組みました。

(3) 敬老事業

① 敬老の日をお祝いし、75歳以上の高齢者に松源の商品券を贈り長寿を祝いました。

② 老人会「新和会」とふれあいサロン「歩み会」に助成金をお贈りし、活動を応援しました。「新和会」は、さまざまな活動を通じて会員相互の親睦を図り、福祉の増進に寄与し、老後に生きがいを持つことを目的に活動をされています。「歩み会」は、認知予防と引きこもり老人を作らないための活動をされています。

(4) その他の事業・行事

① 団体への助成金交付

三石台区自治会として「新和会」、「歩み会」のほか、「橋本市消防団：第4分団」、「元氣ラー教室」、「三石ベアーズ」に助成金をお渡しし、活動の応援をしています。

② 募金

| | 緑の募金 | 日本赤十字社 | 社会福祉協力金 | 赤い羽根募金 | サマーボール協力金 |
|---------|--------|--------|---------|--------|-----------|
| 募金金額（円） | 33,856 | 62,431 | 67,900 | 66,830 | 67,467 |

③ 区表彰（感謝状、記念品）

三石台区自治会表彰規程に該当する方（或いは団体）を表彰するもので、今年度は以下の7名の方を表彰する事に致しました。

★ 台風2号により発生した土砂崩れで道路が遮断された際、通行車両に迂回路を案内し、地域の安全確保に多大な協力をいただいた3名の方

★ 永年に渡り三石台並びに橋本市の自主防災会のリーダーとして、自主防災組織の育成に尽力いただいた方

★ 三石台区自治会役員退任後、永年に渡りサポーターとして三石台区自治会の様々なイベントをサポートいただいた2名の方

★ 10年以上の長年にわたり環境美化に努め、美しいまちづくりに多大な貢献をされた方

④ その他、以下の事を行いました。

★ バイパスのり面の枯れ松の伐採と楠の植樹（市）

★ 地区内公園・遊歩道の草刈及び剪定（市）

★ 地区内民有地の草刈り（南海電鉄）

★ 各自治会等、区民からの改善要望を県、市、警察、各企業等へ。

★ 区内の宅地開発事業について各自治会と共同で対応しました。

★ 4月23日に行われた橋本市議会議員選挙に、投票管理者と投票立会人を派遣しました。

⑤ 令和6年度も、令和5年度の活動を踏襲して、三石台が安心して楽しく暮らせるまちであるよう、無理の無い活動を行ってまいります。